



交通安全だより

第142号 平成31年1月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>



新年明けましておめでとうございます。平成31年の新春を迎え、皆さまにおかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより、札幌市の交通安全運動の推進につきまして格別のご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、平成30年中の札幌市内の交通事故による死者数は20人で、前年より3人減少しました。これは、札幌市の交通事故統計の記録が残る昭和37年以降、最も少ない死者数となりました。これもひとえに、皆さまの安全運転と、交通安全活動へのご協力のおかげと感謝申し上げます。

しかしながら、多くの市民が交通事故により死傷している状況に変わりありません。

皆さま一人ひとりが、交通事故を他人事として考えるのではなく、自らの問題として受け止め、交通ルールを守ることや、安全運転の励行に努めていただき、交通事故の無い安心して暮らせるまちの実現に向けての各種活動に、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、皆さまの益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

札幌市交通安全運動推進委員会 会長 秋元 克広

平成30年中の札幌市交通事故発生状況(概数)

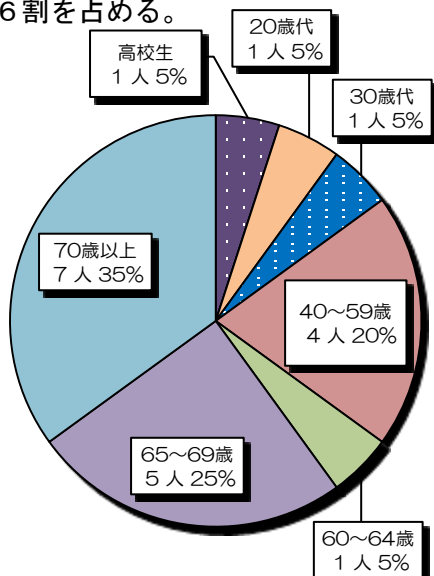
死者数：20人
(前年比-3人)

発生件数：4,675件(前年比-548件)
負傷者数：5,281人(前年比-649人)

【平成30年中の死亡事故の特徴】

■年齢別

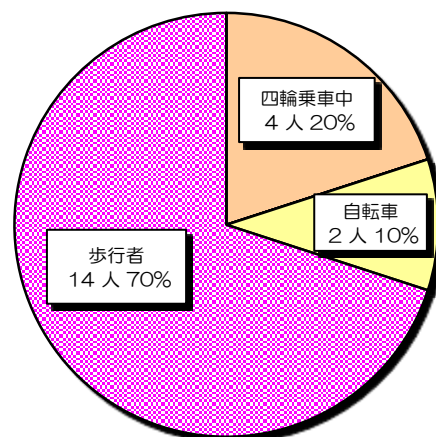
高齢者(65歳以上)が12人で、6割を占める。



■状態別

歩行者が14人で、7割を占める。

※歩行者14人のうち、10人が高齢者



■曜日別

土曜日の事故が最も多い。

